一般社団法人 福岡県損害保険代理業協会 福岡東支部

代協だより

One for all insurance agencies

第36号 2017年10月発行　発行者 福岡東支部 支部長 仲村 浩一［有限会社七〇九保険企画］

7月28日　支部例会　in 日新火災海上保険 会議室

『改正・個人情報保護法』

福岡東支部の“法律ご意見番”としてお馴染みのアトラス法律事務所／徳永弁護士に、今年５月３０日に施行された『改正・個人情報保護法』の基本と運用について解説していただきました。この改正により、大型企業だけでなく個人情報を扱う全ての事業者が法律の対象となりました。またマイナンバー制度が始まっていることによって、個人情報の取り扱いがより身近になっています。顧客・見込み客・代理店スタッフの個人情報の「入手」「利用」「提供」「管理」「事後」に関して社内でのルールを定めて運用することが必要です。

- 入手　利用目的を示して入手するか、利用目的（プライバシーポリシー）を通知・公表して収集する
- 利用　利用目的の範囲で利用することが原則
- 提供　第三者への提供は本人の同意がある場合に限るのが原則
- 管理　安全管理の取組みが必要。例えば、管理責任者を決める、情報管理態勢を敷き責任者が日常的に確認、年に１回は振り返る、事案発生時の指揮系統を定める等
- 事後　本人による開示・訂正・利用停止の要求があった場合の対応

こうした取組みは、会社の実態にあわせて厳格性（コンプライアンス）と利便性（融通）の「バランス」を図り、現実に会社で運用できるルールを形成していく必要があります。ご不明な点はアトラス法律事務所へ。

アトラス法律事務所
代理店サポートサービス
登録制で、日常的な事故相談等に気軽にご利用いただけます。
TEL.050-2018-7474

9月2日　公開講座「鳥越俊太郎氏 特別講演会」　in JR九州ホール

「がんとの付き合い方 ～がん医療最前線～」

日本人２人に１人ががんになり、３人に１人ががんで亡くなるといわれる現代。ジャーナリストの鳥越氏は、過去４回のがん手術を経験されました。

発病に大きなショックを受けるものの、ひとりの人間ががんになることで、そのことにどう反応し、治療とどう向き合っていくのかを記録し続けることを決意、闘病からがんをとりまく医療のあり方までをリアリティをもって伝えて来られました。

講演では、「ニュースの達人」として活躍してこられた報道やニュースの現場の話も披露いただき、４００名を超す参加者をひきつけました。

現在は70代でありながら体を鍛え、健康的な生活を送る中で、がんと付き合うためには正しい知識・情報を持ち、「早期発見・早期治療」することが重要であることを意識し、講演活動でも広く伝えています。

9月15日　福岡県代協オリエンテーション＆代理店賠責セミナー　in KKRホテル博多

コンプライアンスと代理店の賠償責任
～消費者に信頼される代理店になるために～

講師：黒田 朗（ほがら）氏
（Chubb 損害保険株式会社）

全国の代協会員、約12,000店のうち８割強の皆様が賠償責任保険に加入されています。トラブルが起こって電話で問合せが入るのは日に３～５件位、電話相談だけで解決することもあり、事前に事例を知っていることで回避できるトラブルも多くあります。福岡県では毎年開催されている本セミナーにも是非参加し、最新の事例やトラブルの傾向などを知っておくことも重要です。

書面により正式に報告される事故の内容として一番多いのは「自動車」に関することです。重要事項等説明や、異動・新規の手続き、満期更改時のトラブルなど、件数としては多いものの、消費者もある程度の知識を持っていることや、保険約款の改定など保険会社の対応も比較的定例的に行われることが特徴です。

それとは異なり、件数は多くないものの割合として多いのが「新種」です。例えば、訴訟になった場合に訴訟額が大きいことも特徴で、代理店としては今後も特に注意が必要です。

最近のトラブル傾向としては、内容が様々で特徴的にコレ！と言えるものがないことで、「重箱の隅をつつくような」ことではあるものの、起こってしまうと厄介なトラブルが多いと言えます。他社からの切り替えや、法人契約と個人契約の違い等、充分にご注意ください。

こうしたことからも、今後は“予防”に向けた取組みが重要だと考えられます。

「フルプレミアム」
見積書を作る際に、見積もれるものはすべて特約も含めて保険料を付して提案する。「高い！」と言われるが、必要なものを説明しながら仕分けることができる。「説明されていたら入っていたのに」と後でトラブルになることを避けられる。

「フルページ」
重要事項等説明書の内容を何回かに分けて、あるいは何人かのご契約者様に分ける等、時間を工夫しつつすべて説明する。商品改定直後などには見落としていたことに気付く可能性もある。

「フルポリシー」
証券がご契約者様に届いた頃に、その証券内容を再度説明することで、どんな保険に入っているか再認識してもらえる。

また、事務的な連絡ミス等をなくすために、お客様とのコミュニケーション（会話／メール／FAX）の内容を洗い出せるよう体制整備のひとつとして運用ルールを決めることもトラブル予防のひとつとして考えられます。

福岡県代協オリエンテーション

代協活動の現状と課題

賠責セミナーに先立って行われたオリエンテーションでは、福岡県代協／佐々木会長から日本代協および福岡県代協の取組みなどについてご説明いただき、既存会員をはじめ、新会員、そしてゲストの方も多く参加されて耳を傾けました。こうしたセミナーやイベントが活発に開催され、業界情報も収集することができる代協活動にご理解いただいた方々からの入会申込みもこの場でいただきました。

福岡県代協と提携

新しいクルマの乗り方
K1プラン
●月々コミコミ１万円
●充実のメンテナンスパッケージ
軽自動車以外のマイカーリースや法人リースもお任せください！

車の高価買取り・無料出張査定（一部離島は除く）
軽自動車～外国車・トラック・重機までなんでも引取りOKです。無料かんたん査定で買取金額をチェック！　自動車保険契約の継続率を高めるツールとしてご利用ください。

いつでもお気軽にお電話を！
JCM
福岡支店　王田 直人
☎0120-322-755